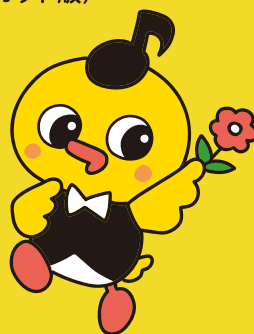


プログラム

- ♪ 三木たかし: アンパンマンのマーチ
- ♪ スッペ: 軽騎兵序曲 (カット版)
- ♪ ルロイ・アンダーソン: ワルツィングキャット
- ♪ 楽器紹介
- ♪ ビゼー: カルメン前奏曲
- ♪ しゅうさえこ: あいうえおにぎり
- ♪ ベートーヴェン: 交響曲第7番第1楽章 (カット版)
- ♪ ジミー・ドッド: ミッキーマウスマーチ
- ♪ グリーク: ペールギュントより「朝」



東京21世紀管弦楽団

音楽を通して多くの人たちと手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して演奏活動を進めていくプロフェッショナルなオーケストラとして2019年設立。浮ヶ谷孝夫を音楽監督として迎え、東京国際フォーラム、東京芸術劇場、日本製鉄紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティなど都内の主要ホールで活動を展開している。これまでに2019年、オスカー新人賞歌手のステファン・ポップ、ファン・ディエゴ・フローレスほかビッグスターたちと共演。2022年8月、ミュージカル「ラ・ラ・ランド」6回公演、11月「BBC PROMS」に出演。2023年1月、「ホセ・カレーラス&ドミンゴ」コンサート、同年5月、4年ぶりに開催された「ラ・フォル・ジュルネ・TOKYO 2023」に出演するなど急速に活動の場を広げている。2024年5月「ラ・フォル・ジュルネ・TOKYO 2024」にも登場。定期演奏会は既に15回を数え、重厚なドイツ音楽を中心に圧倒的な成功を収めている。青少年のための音楽鑑賞会や、新企画「0からのオーケストラコンサート」など教育的活動にも積極的に参加し、幅広い活動を展開している。

指揮者 辻 博之

東京藝術大学音楽学部声楽科在学中から、オペラ指揮者としての研鑽を積み、2017年オーケストラ・アンサンブル金沢定期公演にデビュー。その後も、九州交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京21世紀管弦楽団、The Orchestra Japanと共演を重ねる気鋭の指揮者である。2021年には東京芸術劇場シアターオペラ、團伊玖磨《夕鶴》を指揮し、『音楽現代』誌に「活躍を期待する指揮者」として取り上げられる。また、新国立劇場オペラ研修所公演《悩める劇場支配人》はイギリス『オペラ』誌上で「優雅かつ的確な細やかさで、チマローザの音楽に脈々と流れる歓喜を引き出した」と評され、オペラ指揮者としての頭角を表している。舞台作品への劇音楽の作曲や、クラシック以外のアーティストとの共演、ディズニー・オン・クラシック等、垣根の無い音楽活動も積極的に行う他、幼児や子供との音楽活動に力を注ぎ、千葉県文化振興財団との幼稚園出張コンサートは10年で100公演以上を数える。楽しいお話を交えた家族で楽しむコンサート、赤ちゃんと一緒に参加できる合唱団等、〈音楽を未来に繋げる〉活動も積極的に行なっている。



© 濱津和貴



板橋区立文化会館 大ホール

〒173-0014 東京都板橋区大山東町51番1号

東武東上線「大山」駅 北口から徒歩約3分

都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口から徒歩約7分